

# 大警看ECHOたより

2009年度より活動開始しました。

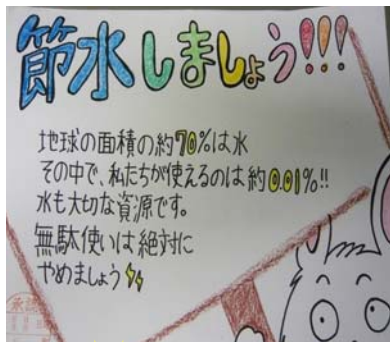
## エコ委員は、なぜできたの??

今、地球における環境破壊は深刻で、多くの生命に影響を与えている現状が問題視されています。そのため、世界規模、地域、企業、家庭、個人において環境の保護、改善にむけての取り組みに関心が持たれ活動されています。

1986年のオタワ憲章では、ヘルスプロモーションを考えていく上で、健康の前提条件として「安定した生態系や持続可能な生存のための資源」など環境問題が直結、連動していると、あらためて認識され共有されました。

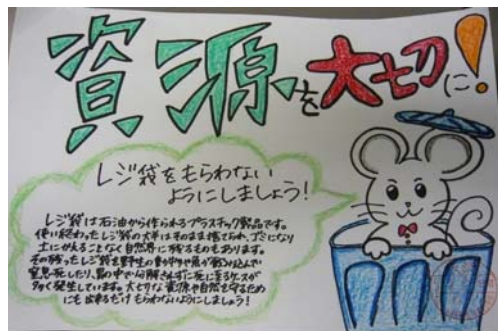
大阪警察病院看護専門学校の教育理念は「生命の尊厳と人類愛を基盤とした創造性豊かな人間性を養い、変化する社会の中にあつて、保健・医療及び福祉の発展に寄与できる看護者を育成することを目指す」と掲げています。また、本校の母体である大阪警察病院は『エコアクション21』に取り組みエコロジーに配慮する病院を目指しています。看護師を目指す上で生命あるもの、生命を育むための環境に関心をよせること、変化する社会を認識し行動できる力は大切であると同時に、自分たち人間が環境の一員であることを実感することが重要となります。

今まで節電・節水等には取り組んできましたが、目線を変え、エコロジー(エコ)という観点から「意識への働きかけや行動できる力」また「行動することで環境に対し影響を与えることができる」「自分たちの活動が地域や社会にも影響を与えることができる」というように地域に向けての発信につなげていけたらと考えています。このようなことから、2009年度からエコ委員会が設定され、各学年6名の学生委員と教員で活動を開始しています。



## こんな活動をしています。していきます。

委員会の活動は、まだまだ模索状況です。しかし、エコ委員の皆さんは、「普段、エコバックやマイコップ、マイ箸などマイエコ活動を地道にしていたのですが、自分達のエコ活動を他の人や地球のために、規模の大きいエコ活動に



したいと思ってエコ委員になりました」と、エコにかける思いには、熱いものを感じます。「どうしたい、どうしよう」だけでなく、委員会としては、「どうして大切だ」や「私たちに何が出来るか」を考え、みんなが行動できるようにしていきたいと思っています。その

ために、委員会では、まず学習に取り組み、知識を補充しながら、以下の活動を検討し進めています。

1. 啓蒙活動 \* \*ポスターの掲示を始めています。(左右のポスターがそうです)
2. 意識調査 \* \*アンケート調査を行い、みんなの意識を確認し、効果的な活動につなげていきたいと考えます
3. 学校生活で出来るエコ活動とマイエコ活動の推進
4. 地域貢献 \* \* 昨年学校祭で行ったエコキャップ運動や衣類などのリサイクル(リユース)活動など世界へ発信する活動

様々な活動を通して、みんなが地球について考え自分自身のエコ活動につなげていけたらと思っています。みなさん、ご協力よろしくお願いします。

『エコアクション21 (EA21)』とは、環境への取り組みを効果的・効率的におこなうシステムを構築・運用・維持し、環境への目標を持ち、行動し結果を取りまとめ、評価し、報告する」ための方法として環境省が策定したものです。

大阪警察病院は、【判定結果A】で全国の病院の中で、5番目に、認証、登録されています。

**10月は、3R推進月間です**  
マイバックを持参し、詰め替え商品を選ぶ  
(リデュース)  
使えるものは何度も使う  
(リユース)  
使い終わったものは資源ごみへ (リサイクル)  
あなたの行動が地球の資源をまもります。